

平成 22 年度第 1 回寒川町総合計画審議会会議における 早乙女委員からの質問に対する回答

【質問内容】

改訂基本構想の 8 ページの普通会計歳入総額について、平成 27 年度及び 32 年度について推計値が掲載されているが、ここでの推計値を求めるうえでの条件を同様とした場合、平成 12 年度及び平成 17 年度の決算ベース並びに平成 22 年度の予算ベースの金額はどのように変化するのか。平成 27 年度及び平成 32 年度と比較するうえでは、同条件での比較が必要である。

【回答】

現在標記しております平成 27 年度及び平成 32 年度の推計値については、過去のトレンドを基に推計しておりますが、条件としては普通建設事業費に係る歳入を原則除いて推計しております。

このことから、平成 12 年度及び平成 17 年度の決算ベース並びに平成 22 年度の予算ベースについても、普通建設事業費に係る特定財源を歳入総額から差し引くことで、平成 27 年度及び平成 32 年度の推計値と同条件となると考え、次のとおり算出いたしました。

<平成 12 年度普通会計歳入決算ベース>

普通会計歳入決算額	13,029,984 千円
普通建設事業費充当特定財源	725,047 千円
差引普通会計歳入決算額	12,304,937 千円 (123.0 億円)

<平成 17 年度普通会計歳入決算ベース>

普通会計歳入決算額	15,340,223 千円
普通建設事業費充当特定財源	1,560,173 千円
差引普通会計歳入決算額	13,780,050 千円 (137.8 億円)

<平成 22 年度普通会計歳入予算ベース>

普通会計歳入予算額	12,943,000 千円
普通建設事業費充当特定財源	712,713 千円
差引普通会計歳入予算額	12,230,287 千円 (122.3 億円)

	平成 12 年度	平成 17 年度	平成 22 年度	平成 27 年度	平成 32 年度
歳入総額(単位：億円)	123.0	137.8	122.3	112.3	113.8